



# 議会だより

No.138

2022.7.15 発行

まいばら

## 表紙 日出生台演習場対策特別委員会・現地視察

- 補正予算ピックアップ…………… P2
- 議案リスト・付託外議案審議…………… P3
- 補正予算質疑
- 各常任委員会審査報告…………… P4
- 日出生台演習場対策特別委員会…………… P5
- 一般質問（7名）…………… P6～P12
- わたしのひとこと（2名）…………… P13

裏表紙 東飯田、南山田地区の写真  
編集後記



## 今号の写真

日出生台演習場対策特別委員会視察

詳しくは P5 に記載

# 令和4年第2回定例会

本定例会は6月8日から6月23日までの16日間開催されました。  
専決処分を含む報告4件、議案3件、請願1件、発議1件を慎重に審議しました。

## 令和4年度 一般会計補正 予算(第3号)

|         |              |
|---------|--------------|
| 補正前の額   | 88億 459万3千円  |
| 補正額(減額) | 4億6,717万9千円  |
| 補正後額    | 83億3,741万4千円 |

### ◆ 補正予算の主な内容

|    |    |                          |             |
|----|----|--------------------------|-------------|
| 歳入 | 減額 | 県支出金(おおいた園芸産地づくり支援事業補助金) | 4億6,294万1千円 |
|    | 増額 | 国庫支出金(個人番号カード交付事務費補助金)   | 106万2千円     |
| 歳出 | 減額 | おおいた園芸産地づくり支援事業補助金       | 4億6,294万1千円 |
|    | 増額 | 個人番号カード交付事業費             | 106万2千円     |

## 追加 議案

## 令和4年度 一般会計補正 予算(第4号)

|       |              |
|-------|--------------|
| 補正前の額 | 83億3,741万4千円 |
| 補正額   | 1億1,741万7千円  |
| 補正後額  | 84億5,483万1千円 |

### ◆ 補正予算の主な内容

|      |                                  |           |
|------|----------------------------------|-----------|
| (歳入) |                                  |           |
| 増額   | 国庫支出金(新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金) | 809万5千円   |
|      | (新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)        | 2,700万円   |
|      | (公共土木施設災害復旧費補助金)                 | 1,982万2千円 |
|      | 県支出金(地域消費喚起プレミアム商品券支援事業補助金)      | 3,250万円   |
| (歳出) |                                  |           |
| 増額   | 食品価格高騰に伴う事業安定化支援金                | 333万円     |
|      | 低所得の子育て世帯生活支援特別給付金               | 800万円     |
|      | 畜産経営支援飼料高騰緊急対策支援事業補助金            | 897万円     |
|      | 地域消費喚起プレミアム商品券発行事業補助金            | 5,100万円   |
|      | 道路橋りょう補助災害復旧費                    | 3,800万円   |

### 第 3 回九重町議会臨時会 「令和4年4月 27 日」

| 議 案 一 覧 |                       |     |     |
|---------|-----------------------|-----|-----|
| 議案番号    | 件 名                   | 付 託 | 結 果 |
| 報告第2号   | 専決処分の報告同承認を求めることについて  |     | 承認  |
| 議案第45号  | 令和4年度九重町一般会計補正予算（第2号） |     | 可決  |
| 議案第46号  | 和解及び損害賠償の額を定めることについて  |     | 可決  |

### 第 2 回九重町議会定例会 「令和4年6月8日～23 日」

| 議 案 一 覧 |                                                               |     |     |
|---------|---------------------------------------------------------------|-----|-----|
| 議案番号    | 件 名                                                           | 付 託 | 結 果 |
| 報告第3号   | 専決処分の報告同承認を求めることについて                                          |     | 承認  |
| 報告第4号   | 令和3年度九重町一般会計継続費繰越計算書について                                      |     |     |
| 報告第5号   | 令和3年度九重町一般会計繰越明許費繰越計算書について                                    |     |     |
| 報告第6号   | 令和3年度九重町一般会計事故繰越し繰越計算書について                                    |     |     |
| 議案第47号  | 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について                                       | 総務  | 可決  |
| 議案第48号  | 令和4年度九重町一般会計補正予算（第3号）                                         |     | 可決  |
| 議案第49号  | 令和4年度九重町一般会計補正予算（第4号）                                         |     | 可決  |
| 請願第1号   | 少人数学級推進・複式解消など定数改善と、義務教育費国庫負担制度2分の1復元および制度の拡充に係る意見書の提出に関する請願書 | 教民  | 可決  |
| 発議第2号   | 少人数学級推進・複式解消など定数改善と、義務教育費国庫負担制度2分の1復元および制度の拡充を求める意見書について      |     | 可決  |

総務；総務建設産業常任委員会      教民；教育民生観光常任委員会

#### 専決処分とは

本来は議会が議決すべき事柄を、時間的に議会の招集を待てない緊急な場合などに、行政運営の遅れや滞りを防ぐため、例外的に首長が議会の議決に代わり意思決定することです。専決処分をした場合、首長は次の議会で報告し、その承認を求めなければなりません。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止策に関する補正予算、各種交付金・特別交付税の交付決定等に伴う予算補正、地方税法や国民健康保険法施行令の一部が改正されたことに伴う条例改正です。

#### 繰越明許とは

何らかの事由により、当該年度に支出が終わらない見込のものについて、議会の議決を経て、翌年度に繰り越して使用できる制度です。

昨年度には繰越明許費の上限を承認しており、今回は財源を含めた詳細が報告されました。

#### 《定例会質疑応答》

増田裕子議員      （議案 第48号）

- Q** 3月当初予算で1千万円計上した子宮頸がんワクチン接種事業。今回500万円補正の内容と、町の考え方は。このワクチンに関しては重篤な副反応疑いをめぐって訴訟も継続中であり、慎重な推進を求める。
- A** 補正額は、国が3月18日に決定したキャッチアップ（注）事業分。  
平成9～17年度生まれの女性で接種を逃した方を対象に接種費用を負担するもの。このほか令和3年度までに自費で接種した方へも助成。  
町としては、対象者が安心して接種できる体制が重要と考えている。

佐藤明郎議員      （議案 第49号）

- Q** 給食センター費の追加予算が計上されており、給食の材料費の価格上昇分の支援とのことだが、期間である9月までには、更なる上昇が十分予測される。子ども達の大切な給食に支障があってはならない。少し余裕をもった計上をすべきである。
- A** 指摘のとおりである。今後の上昇分については、子ども達の給食に支障がでないように対応する。

（注）キャッチアップ…追いつく、遅れを取り戻す

## 職員の育児休業等に関する 条例の一部改正

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律改正に伴って、有期雇用労働者の育児休業の取得要件が緩和され、同時に事業者に対して育児休業しやすい雇用環境の整備等が義務付けられたため、関連条例の一部が改正されます。

①会計年度任用職員の育児休業及び部分休業の取得要件の緩和として、雇用期間を一年以上とする要件が廃止されます。

②育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関して、法律により事業主に義務付けられている、本人又は配偶者の妊娠、出産等を申し出た職員に対する育児休業制度等の周知及び育児休業の取得移行の確認のための措置、並びに育児休業を取得しやすい勤務環境の整備に関する措置が規定されます。



## 少人数学級推進・複式解消など定数改善と、義務教育費国庫負担制度 2分の1復元および制度の拡充に係る意見書の提出に関する請願書

大分県教職員組合玖珠支部 執行委員長 牧一統氏、玖珠郡PTA連合会 会長 重松悟氏、外 九重町小中学校PTA会長一同からの請願です。

学校現場では、収束の見通せない新型コロナウイルス対策や、貧困、いじめ、不登校など課題が山積している状況です。子どもたちの教育環境改善には、少人数学級を推進し、複式学級を解消すること、教育の機会均等と水準の維持向上には、義務教育費国庫負担割合を2分の1に復元する等制度の拡充が必要です。本請願の趣旨は理解できるため、採択し、国の関係機関に意見書として提出します。



### 「意見書の要望事項」

1. 教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。とりわけ、中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。
3. さらなる少人数学級を推進するとともに、複式学級を解消すること。

## 日出生台演習場の歴史から現地まで、 再確認してきました！

4/7

### 学習

- ・演習場周辺 地図・写真 確認
- ・中須の歴史  
『ふるさと中須』（H7.12月）中須記念誌刊行委員会発行
- ・演習場の歴史  
『日出生台演習場関係 補償史Ⅰ』（S37.3月）  
日出生台演習場関係補償工事期成会 事務局発行  
『日出生台演習場関係 補償史Ⅳ』（S48.9月）  
日出生台演習場周辺施設整備期成会 事務局発行
- ・他予算関係、報道資料等

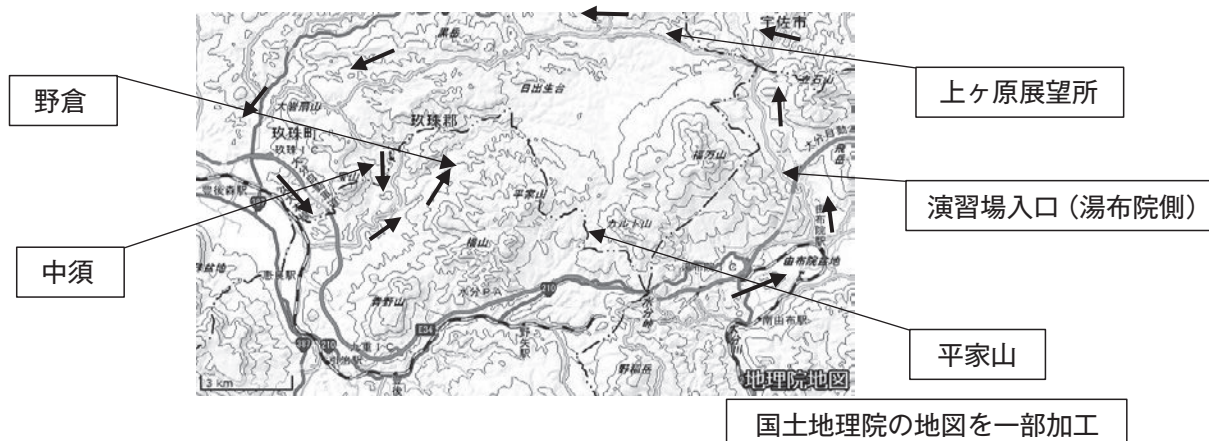


4/16米軍訓練ブリーフィングにも参加

### 現地視察

5/20

平家山～湯布院演習場入口～上ヶ原展望所～小野原・日出生～田尻～野倉～中須



車2台で平家山から中須まで、演習場をぐるっと回りました。

途中、演習場を一望できる「上ヶ原展望所」で、湯布院駐屯地の方に説明をいただき、演習場の利用状況など具体的に確認できました！



# 町政を質す 一般質問

## 7名の議員が質問

### 民間活力の導入と人材育成で活性化できる行政サービスは何があるのか？

…………… 観光振興と移住・定住施策には  
早期にコーディネーターを採用する！



岐部  
俊哉

#### 数字で見る観光事業の実態と今後の対策

**岐部** コロナ禍での観光被害の実態と今後の取り組みは。

**町長** 実態は下記の表のようになっており、今後は国・県の観光支援策等を観光協会や旅館組合と情報提供・情報共有していく。

| 項目        | H30      | R2     | 増減割合 |
|-----------|----------|--------|------|
| 宿泊数（人）    | 29万6千    | 15万8千  | 46%減 |
| 入り込み客数（人） | 388万5千   | 200万7千 | 48%減 |
| 消費額（円）    | 861万6千   | 476万6千 | 44%減 |
| 吊橋入場者数（人） | 55万4千    | 22万4千  | 59%減 |
| 観光協会補助金   | 499万3千円減 |        |      |
| 外国人入場者数   | 99%減     |        |      |

**岐部** 直近5年間の移住定住人口の動向は。

**町長** 町外からの移住者は51世帯108名である。

**岐部** 移住定住施策の重点課題は何か。

**町長** 移住希望者はすぐに住める物件を求めているが、九重町の物件の多くは改修が必要で、なかなかマッチングに至っていない状況がある。

それ以外にも手続きの幅が広く行政だけでは対応が難しいなどの課題がある。

**岐部** Uターン・Iターン・Jターンを受け入れる施策として何があげられるか。

**町長** 空き家の利活用や多世帯リフォームで同居の推進等があげられるが、雇用を生み出す起業づくりや誘致については今後に向けた大きな課題である。

#### 調整役（コーディネート）として民間活力の活用を

**岐部** 現状で観光振興を進め、移住定住を活性化するには、情報提供や情報共有が重要なポイントである。これが充分機能するには行政との調整役が必要ではないか。

**町長** 昨年度からポータルサイトで情報の一元化をしている。希望者は増加しているがマッチングできない傾向がある。ビフォー・アフターフォローも含めて民間の活力を活用することは必要であり適切な施策であると考えている。



本音で話す宝泉寺温泉復興元気プロジェクトのメンバー

#### 町長と職員のビジョンの共有について

**岐部** 町長と職員で目標やビジョンが共有できているか。

**町長** 各種施策や計画の一部について結果だけを見ると必ずしも共有できていないという指摘に繋がるかと思われる。ただ、事業実施に関する準備・結果・検証が大切だということを中心に研修と併せて現場主義を大切にしながら施策を遂行していく。

増田 裕子



## 議場の執行部席は女性ゼロ… 女性管理職の登用計画は

…………… 研修等も実施し、積極的に進めていく

### 町の決定機関に、多くの女性の参画を望む!

**増田** 今年度から議場の執行部席は女性ゼロ。非常に違和感があり、残念だ。町の審議会や委員会の女性の割合は。

**町長** 27.7% (R3)。目標35.3%だが、様々な事情で達成できていない。庁内会議等で検討しながら、女性委員を増やしていきたい。

**増田** 女性が委員や管理職を務めるには多くの困難があるが、存在そのものも重要だ。管理職への具体的な登用計画はあるか。

**町長** 年齢構成などの原因で、現在該当する職員が少ないが、今後研修等も実施し、積極的に進めていく。



男性ばかりの執行部(議場にて)

### 「九重町自律推進計画」 役場職員数や組織機構を見直して改善を!

**増田** こども園の民営化を前提とした職員数削減目標(152名→134名)、見直しや今後計画の考え方は。

**町長** 引き続き計画を推進している。来年度から計画の後期(2023年～2027年)にあたり、見直し等や考えを今年9月の議会で提示したい。

### コミバス 高校生を「小人」料金に!

**増田** 今年度、公共交通網計画を策定して改善を検討する計画はどのように進められているか。

**町長** 6月の交通協議会総会後、7月にプロポーザル方式で委託業者を選定。現況調査やアンケートも実施し、今年度中に交通計画を策定する。ダイヤ改正は来年10月1日の予定である。

**増田** コミバスの効率の悪さ等が指摘されている。一日も早い改善を望むが、すぐできることとして、高校生を「小人」料金に設定することはできないか。

コミバスを通学に使う高校生はJRのような通学定期が無く、回数券でもかなり費用が必要だ。高校生は、部活や進学等で一番お金のかかる時期。子育て支援の一環として取り組んでほしい。

**町長** 今のところ1回500円を回数券で300円となっているので、回数券を利用してほしい。

| 参考 (豊後森駅までの比較) 20日 |             |               |
|--------------------|-------------|---------------|
|                    | 片道運賃        | 1ヵ月           |
| 飯田～                | 500円 (300円) | 12,000円 (回数券) |
| 野矢～                | 300円        | 7,200円 (通学定期) |

### 長引くコロナ禍、子どもたちに十分な配慮を!

**増田** これからの時期、熱中症が心配される。マスク着用中の体育時に救急搬送される事件も続いた。マスク着用と熱中症予防対策や学校行事に関する町の考え方は。

**町長** 熱中症は命に係わる重大な問題。室内での換気や水分補給等の様々な対策をとっている。マスクは国の通知に従い、屋内外体育授業、運動部活動や登下校時等は不着用を推奨している。

今年度は、プールや修学旅行、ここのえ学園の集合学習など、対策を十分にとりながら、各種行事を再開し、取り組んでいるところである。

## 役場職員の兼業(アルバイト)許可について (職員が農家の手伝いとして アルバイトをすることは認められないか)

…………… 現在でも内容等により許可できる



岩尾 茂樹

### 職員の兼業（アルバイト）について

**岩尾** 農家の人手不足解消のために役場職員が報酬をもらって農家の手伝い（アルバイト）をすることはできないか。

**町長** 現在でも申請があれば内容等により認めている。

**岩尾** 田植えや稲刈り、野菜や果物の植付け、収穫等は認められるか。

**町長** 内容等により判断する。

**岩尾** 現在職員から農業のアルバイトの申請はあるか。

**町長** 農業に関しては無いと記憶している。

**岩尾** 知り合いの農家から頼まれた職員が申請するのではなく、農家からアルバイト可能な職員に依頼できるような組織、制度はつくれないか。

**町長** 行政としてはそういうことを推奨したり、人材バンクみたいな形で職員を登録させることは考えていない。職員の申請に基づき個別に判断する。



大切にしたい中山間地の棚田

### 農業政策について

**岩尾** 農業が大規模化され、中小規模の農家が無くなると、中山間地においては人口減少が進み地域が成り立たなくなってしまうと思うが、小さな農業について存在、必要性等どのように考えているか。

**町長** 農業以外で収入を得ながら作物を育て、自然と触れ合い、喜びや楽しみを得るライフスタイルが今後、大変重要になってくると思っている。

高齢者農業についても、持続的に農業をしていけるよう、サポートなり支援の仕組みを考えていかなければならないと思っている。

**岩尾** 小さな農業に対する支援はどのようなものを考えているか。

**町長** 今年度の事業として染色を利用した葉ボタン（プリンセスリーフ）の栽培や野菜、花きを栽培する小規模ハウス設置の支援を実施している。

**岩尾** 小さな農業でも収入を得られることが人口減少や遊休農地、荒廃農地の増加を遅らせ、地域自体を残せると思うがいかがか。

**町長** 活力あるまちの原点は人だと考える。活気をつくるための行政の役目等を議論していきたい。

### 買い物支援について

**岩尾** 近所で生鮮食料品が買えない（スーパーが無い）地域ができていくがこういう事態をどのように認識しているか。

**町長** 行政がどこまで関わるのかについては非常に難しいところがある。地域にお店を残すためには、地域全体で問題解決を図っていかなければならないと考えている。

**岩尾** 困っている住民にどのような支援をしているか。

**町長** 移動販売車により支援している。

**岩尾** 二年半前に買い物支援についての質問をした際に、いろいろな関係の方々と協議をする旨の答弁があったが、その後どうなったか。

**町長** 協議はしており、地域公共交通計画をつくる際にも買い物弱者の対策も含めしっかり議論をしていきたいと考えている。

野上  
香代子



## 中学校のジェンダーレス制服の取り組みは

..... 今年度4月1日より改定している

### 各種団体の活動把握

**野上** 現在町が補助金を出している団体数は。

**町長** 社会福祉協議会と民生・児童委員協議会を除き96団体、約5,800万円の補助金で、補助額の大きなものは九重町観光協会や商工会、地区猟友会補助金等である。

**野上** 10年間の団体組織数と会員数の変化は。

**町長** 老人クラブで2006年は24クラブ、2014年で18クラブ、現在12クラブである。

社会教育課に関連する団体数は平成25年度が16団体、現在では14団体である。

**野上** 休会、閉会している団体の把握とこれからの団体支援の考えは。

**町長** 老人クラブの減少は全国的な傾向。要因の一つが高齢化。本町でも会員数の92%が70歳以上。会の運営が難しくなっており、社会福祉協議会とともに事務支援等を行っている。

**野上** 補助金の還付の統一要綱はあるのか。

**町長** 補助金等交付規則があり、事業計画を立て予算書を作り申請を行うもので、事業が執行されなければ還付させる。

### 観光振興

**野上** 外国人観光客の受け入れ準備は。

**町長** 吊橋ではイメージソング「天空の散歩道」の英語版を作成した。今後、ツーリズム大分や県内の観光施設と情報交換しながら外国人観光客の受け入れを整えていく。

**野上** 多言語看板の設置は出来たのか。

**町長** 九重インターチェンジと豊後中村駅に6月中旬に設置完了する。

**野上** 体験型観光推進の考えは。

**町長** 重要と考える。農業体験と観光を結びつけ宿泊につながるようなものはないか農林課と協議していく。

### 地域おこし協力隊

**野上** 今年度の募集状況は。

**町長** ヘルパー業務について1名応募があり面接をした。

**野上** プロジェクトマネージャー制度導入の考えは。

**町長** 全国での活用自治体が30で、まだ活用されていない現状にある。今後事例集等で研修しさらに勉強を進めたい。

### 中学校の制服

**野上** ジェンダーレス制服の導入の考えは。

**町長** 今年度4月1日よりスカート、ワイドパンツが選択できる。上着もポロシャツが着用可能になっている。



新しい制服

### 豪雨災害復旧状況について

**野上** 河川、道路、農地の復旧状況は。

**町長** R2年災害では河川、町道において全体の入札率99% 契約率66% 完成率51%。農地については契約率28% 完成率16%。R3年は道路・河川4件、農地・農業用施設12件で査定し、入札1件で完成済み。引き続きR2年災害と並行して発注していく。

## 地域公共交通課題を次期計画で どのように解消するか

…………… 利便性とコストバランスに注力



麻生  
良典

### 地域公共交通再編実施計画の実績は

**麻生** 本計画では幾つか目標値を定めて達成を目指しているが、実績は如何か。

**町長** 次の通りであり、財政負担額が課題である。

コミュバス年間利用者数  
目標；4.0万人  
R1；3.4万人 R2；2.8万人 R3；2.3万人  
主に九重縦断線で他は1路線87～762人  
高齢者のコミュバス・路線バス利用率  
目標；25% 実績；51%  
コミュバス利用者一人当たりの財政負担額  
目標；1,170円 実績；1,948円  
免許返納件数  
R1；37人 R2；24人 R3；6人  
返納者はコミュバス回数券使用率低く、多くが商品券を利用

**麻生** 利用促進に向けた情報発信や住民の要望の把握は十分であるか。

**町長** 防災無線、HP、CATVで情報発信し協議会総会で報告した。住民座談会は38団体と行い延べ418人が参加した。

以前行ったアンケートでは、公共交通利用者は約3割で、買い物・病院・銀行などの前で降りられない、バス停が家から遠い等の意見があった。

**麻生** 次期計画では課題の解決をどのように図るつもりか。乗客数に応じた乗り物、オンデマンドの拡大、タクシー券の配布等、改善点はある。

**町長** 多様な交通サービスをミックスし、効率的で持続可能な体系を構築する。交通弱者が安心して生活ができるように、また適切な財政負担も大きな要因と位置付け第五次総合計画との整合性を保つ。観光や福祉との協調連携を維持し更に進める。



コミバスとバス停

### 住民配布物の再考 回覧を基本にできないか

**麻生** 毎月の配布物の内、各戸配布の有効性は高くなく、区内回覧で足りる情報は多い。配布枚数は激減し、コスト、紙焼却による環境負荷低減にも寄与する。配布基準を見直し、回覧を基本にしては如何か。

広報ここのえ等の冊子類も同様で、希望者に紙版を配布し、デジタル版の活用を徐々に広げては如何か。

**町長** 各戸配布物は推定で年間80万部、回覧物は8万部、印刷に関わる費用は約800万円。町民個別に必要と思われる情報を戸別配布している。回覧と戸別配布の仕分け変更は難しい。紙媒体を中心として、SNSやLINEで補完し状況を見ていきたい。



6月の各戸配布物(冊子やチラシ)

大津留  
敏加



## 今後も発生が予想される 集中豪雨の対策は

…………… 避難所で情報取得、環境整備進める

**大津留** 線状降水帯などでもたらされる「集中豪雨」が発生した場合に町として、地元住民にどのように対応されるのか。

**町長** 避難所での気象や災害状況の取得が重要になる。ネット環境の整備やテレビの設置など進めていく。



令和2年7月豪雨被害の町道



千町無田マラソンコースの狭い箇所

## 活性化事業の今後の展望について

**大津留** 大吊橋が出来て、15年が経過した。町の観光拠点として今後の展望は。

**町長** 昨年度15周年を迎えた。それに伴い、オリジナルのご当地マンホールや北方エリアに新スポットを作成した。4月に入り新イメージソングを用いた観光宣伝がSNSを中心に全国規模で話題となっている。

## 千町無田マラソンコースの 交通安全対策について

**大津留** 今年の春からコロナ規制が段階的に緩和され、夏場の時期に観光客が増加する。交通安全対策は。

**町長** 昨年、コースの逆走があると住民より苦情があった。ルールに従って走ることが安全第一で、急遽、看板を立てた。注意喚起のパトロールを昨年同様に行い、再度看板等を確認し地域住民の期待に応えていきたい。



大吊橋ご当地マンホール

# コロナ対策、 精神的負担の多い職種に支援を

…………… 制度の問題で厳しい



佐藤  
明郎



被災から2年の耕地

## 令和2年7月豪雨の2次災害

**佐藤** 令和2年7月豪雨での耕地災害の復旧工事も、徐々に始まりつつあるが、まだまだ先が見通せない現実がある。

被災した現状のままであるため、被災現場が起因する二次崩壊が心配である。

激甚対象の現場の延長が新たに崩壊した場合の対応はどうなるのか。

**町長** 新たな災害は、当然別の災害と捉え、補助率も通常の災害対応となる。新たに査定は必要だが工事は同時に実施できる。

**佐藤** 世界経済が不安定な中、復旧事業費の高騰が心配される。すでに被災者から負担金を預かり時間も経過している上に、また、負担金を大幅に拠出となれば大変である。どのように対応するのか。

**町長** すでに預かっている負担金はあくまで概算であることはご理解いただいている。

状況も様々なので、復旧意欲を失わないように、個別に丁寧に説明しご理解をいただく。

## 教育・福祉・医療現場への支援

**佐藤** コロナ感染症対策として経済的支援、環境整備には十分とは言えずとも、さまざまな支援を実施しているが、例えば子ども達を預かる現場、医療、福祉に従事する方々は経済的というより精神的に大きな負担を感じ続けている。

定期的に職場を離れ心を癒す環境を作るなど、お金ではなく精神的負担を支援する必要はないのか。財源は町の負担なく、国の支援で対応できないか。

**町長** 指摘の通り、周りの目、行動範囲の制限、自分が感染源には決してなれないなど、多くのプレッシャー、精神的負担を現場は抱えているが、制度的な課題もあり、対応は難しい。

**佐藤** 制度で無理と言われれば何もできない。できる手段を探り、これらの方々が精神的に追い詰められないよう、再度検討をできないか。

**町長** 当然、現場と検討はしていく。



コロナ対策に苦慮しながらも宝っ子夢フィールド

# わたしのひとこと

## 私の誇り、野上祇園祭

野上 豊後中村住宅  
衛藤 清治さん



7月の中頃になると、野上地区の大イベント「野上祇園祭」が開催されます。毎年数多くの来場者やお店があり、大変賑わっています。

その祇園祭も私が野上祇園実行委員会に入った約10年前は、年々お店の件数やお客さん、祇園へ携わる人すらも減っていた。山車の運行も出来ないかもしれない……その年の祇園祭を中止にするか……そんな話から始まりました。それを先輩達を中心に、お店が無いなら地域のみなさんをお願いして何か出してもらおう、もっとお客さんが来て

くれるようにイベントをしよう等とアイデアを出し合い、野上祇園実行委員会を発足しました。そのおかげで現在の野上祇園祭は私の小さい頃に見ていた時よりも遥かに盛り上がっていると思います。

そんな中、せっかく盛り上がってきた祇園祭もコロナウイルスの関係で2年開催できず、とても残念でした。しかし、今年は3年ぶりに例年通りの開催が出来そうです。

この野上祇園祭を存続してくれた先輩方をはじめ、地域の方々、祇園祭に携わってくれている方々に感謝し、この祭りを後世に継承し、さらに発展できるようにこれからも実行委員会の一員として頑張りたいと思います。



## 農家に嫁いで

飯田 須久保  
田中 敏江さん



私が飯田に嫁いで早いもので25年が過ぎます。

飯田の四季は春夏秋冬自然の魅力が多くあります。

畜産と米作りの農家です。5月の中旬に田植えが終わりました。

田植え後は、ビニールハウスで野菜をつくり、朝は水やりに行くのが日課です。「自家消費」の野菜をと思い夫と共に頑張っています。



私は、サービス業に勤めています。今年の春からコロナの規制が段階的に緩和されました。飯田高原が、3年前のように穏やかな観光地に戻ることを心待ちにしています。

冬は寒暖の差が大きく、綺麗な雪景色に毎年感動しています。25年住んでも雪道は怖く苦手です。年を重ねてもたのしく過ごしていきたいです。

傍聴へどうぞ 次回は9月です



第14回

南山田



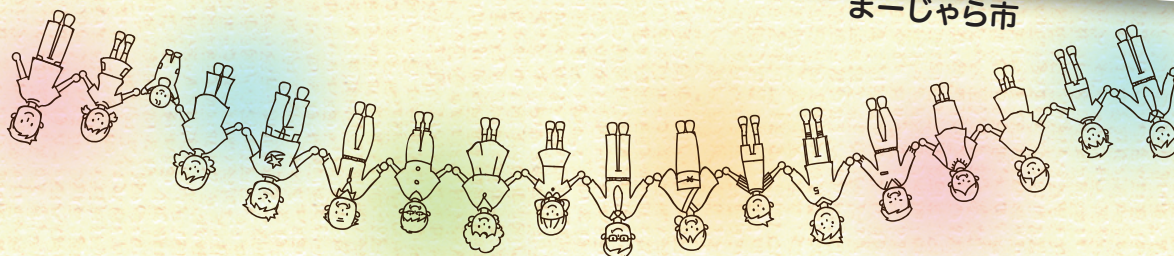
味噌づくり

地区リレー

東飯田



まーじゃら市



議会だよりについて  
ご意見をお聞かせください。  
【議会事務局：76-3814】

令和4年7月15日

発行／九重町議会 編集／議会広報特別委員会

〒879-4895 大分県玖珠郡九重町大字後野上8番地の1

☎ 0973-76-3814 ・ FAX 0973-76-3809

メール(議会事務局) gikai@town.kokonoe.lg.jp

編集後記

身の回りではコロナ・遠い地では戦争。

このことで分かってきたことの重要なことの一つに、自分で考えて！判断して！行動する！ことの大切さ。ともすると皆と同じようにしておけばよい？というような安易な判断で行動することが果たしてよいのか？という疑問ではないでしょうか。

反面欧米の個人主義がどうしても馴染まない日本社会の良いところは、利己でなく利他の心を大切にし、自分よりも地域を！社会を！国を！思うという思いやりの精神では？

日本に生まれて九重で育って本当に良かった！！！！

岐部 俊哉

.....

広報委員長 野上香代子

副委員長 土井眞一郎

委員 佐藤 博美

委員 大津留敏加

委員 麻生 良典

委員 岐部 俊哉